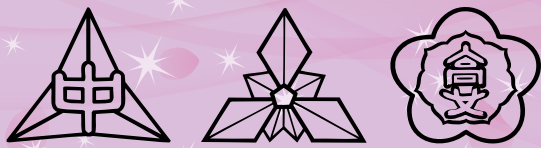


# 七高同窓会だより



第41号



七尾高等学校創立120周年記念事業「三星の塔 銘板除幕式」令和元年8月18日撮影

## 目次

創立120周年記念事業報告	2
ご挨拶	5
地区同窓会活動状況	6
叙勲・同窓会役員一覧	11
期別同窓会開催のご報告	12
先輩に聞く！	18
母校は今	20
大会結果	21
運営協力金	22
令和2年度の同窓会開催予定	24

創立百周年記念  
三星の塔

永年の風雪に耐え、身に経費をまといつたその姿は、歴史の重みとともに一種の風格すら感じられる。この鐘は旧制七尾中学校の遺物か、はたまた、旧制七尾高等女学校で使われたものか、今となってはそれも定かでない。いずれにしても、昭和二十四年の校舎炎上の災禍を逃れ、新制七尾高等学校に引き継がれて七尾、始業、執筆の時を告げてきた。時あたかも本校創立百周年を機に、雄星閣にわたって、多くの同窓生の耳に馴染んだ音色の再現を願い、高校七回生の三宅伸吾氏に鐘楼のモニュメント作成を依頼し、茲にその完成をみた。

鋭く尖った塔の先端は、天空に向かって力強く羽ばたいて行かんとする若人の姿を表し、三面に配された三つの校章は、本校の歴史と伝統を象徴したものである。

塔の上部に設けられた時鐘は、本校の前身である七尾中学校の校章「三星車」に因んで「三星の鐘」と命名し、記念賛歌「未来へあした」とともに、朝な夕な勉学に勤しむ七尾生の心の支えに響きたいものである。

平成十一年九月二十五日  
石川県立七尾高等学校  
第十六代校長 山本武志  
創立百二十周年記念実行委員会  
令和元年九月二十一日



# 創立120周年記念事業報告



創立120周年記念事業  
実行委員長  
三浦 光雄 (高16)

「七高大還暦〜未来(あす)に輝け七ツ星」をテーマとして、現役生徒・同窓生・PTA・教職員が一体となり、創立120周年記念式典・記念講演会をはじめとする諸事業を挙行するとともに、記念祝賀会が盛大に開催されました。



「七高大還暦〜未来(あす)に輝け七ツ星」のキャッチフレーズのもと、生徒・保護者・教職員・同窓生が一体となって記念式典、記念事業、記念祝賀会、同窓美術会展の取り組みを実施いたしました。令和元年9月21日(土)、本校第一体育館で創立120周年記念式典が挙行されました。石川県知事谷本正憲氏をはじめ多くの方々のご臨席を仰ぎ、厳粛かつ盛大に挙行されました。

記念講演は、2015年にノーベル物理学賞を受賞されました梶田隆章氏が、「神岡でのニュートリノ研究をふりかえって」の演題でとてもわかりやすくお話しくださり、生徒の質問も見事なものでした。

記念事業では、教育環境整備事業、記念モニュメント「未来(あした)への響」の製作、「三星の塔」銘版設置、「同窓会会員名簿」発行、「七尾高校近十年史」の発行、第25回七尾高校同窓美術会展の実施、「記念クリアファイル」の作成、「記念マフラータオル」を作成し体育祭で全校生徒に配布いたしました。

記念祝賀会は、22日(日)に和倉温泉「あえの風」にて過去最高の500人を超える参加者で盛大に開催され、その夜には期別同窓会が各期の理事・評議員のお世話で実施されました。

その他に多くの同窓生より記念寄付もいただきました。

約3年間の実行委員会でしたが、同窓会会長の津田文雄氏を支える若い役員の方々が熱心に取り組んでくださいました。生徒数が減少している能登地方ですが、七尾高校同窓会では現役生徒の学習支援・学習環境の支援に力を注いでいることが今もなお、能州大学を維持していると確信いたしました。これも同窓生の皆様のご支援のお陰と心より感謝申し上げます。

皆さま。終わりに、新型コロナウイルスが日本のみならず世界の人々に恐怖を与えている昨今ですが、同窓生の皆様方には十分に留意されまして、ご健康で暮らしてくださいませよう心よりご祈念申し上げます。創立120周年実行委員会のご報告とさせていただきます。



## 三星の塔銘板除幕式

令和元年8月18日

平成11年の七尾高校創立100周年を機に三宅伸秀氏(高7)に依頼し製作されたモニュメントである鐘楼は新たに「三星の塔」と呼称されることになりました。20年の時を経た今、当時の校長であった山本武志氏(高10・第16代校長)に趣旨と経緯について執筆を依頼し、その文章を記した「三星の塔銘板」を設置しました。(表紙写真)



## ふるさとを知るラジオ講座

令和元年8月30日 能登食祭市場モンテレーホール

ラジオななお主催の「ふるさとを知るラジオ講座」第1回に、実行委員長の三浦光雄氏(高16・第19代校長)による、「七尾高校創立120周年〜七高のあゆみ〜」と題してラジオ公開収録が放送されました。





### 記念モノUMENT披露式

令和元年9月9日 本校第一体育館

高校61回生の岡田翔太郎氏に製作を依頼し、記念モノUMENT「未来(あした)への響」が披露されました。同窓生と現役七高生の協力のもと、田鶴浜の伝統工芸である組子をはめて完成しました。そして、過去に学び、現在を生き、未来へと羽ばたくことができるようお願いを込め、生徒代表が鐘を鳴らしました。



### 創立120周年記念式典

#### ・記念講演会

令和元年9月21日 本校第一体育館

七尾高校創立120周年記念式典には、谷本正憲石川県知事をはじめ、多数の来賓、同窓生の出席をいただき、盛大に執り行われました。

式典の司会は岡崎肇さん(三年生)と田渕衣純さん(二年生)が担当し、山口和人校長(高31)のあと、谷本石川県知事、三浦光雄記念事業実行委員長(高16)、津田文雄同窓会会長(高20)の挨拶、西田昭二氏、近藤和也氏(高44)衆議院議員お二人より、そして福村章石川県議会議長からの祝辞をいただきました。

三浦実行委員長は、「SSHやNSSHの探究活動を通し、真の学力を身につける取り組みで成果をあげている。同窓会はこれからも学校環境整備支援や学習支援に取り組んでいく所存です。」と述べられました。また、津田同窓会会長からは、「七尾高校の活躍と発展は、同窓会の発展そのものであります。私も同窓会といたしまして、前途洋々たる若者の可能性に対して協力を惜しみません。いつか、この式典に参加されている七高生諸君、後輩諸君と、各地の同窓会で、平常歌や校歌を、ともに声高らかに歌いたいと思います。」との祝辞がありました。



感謝状贈呈 歴代同窓会会長 佐原吉博氏(右)

引き続き、過去10年間の歴代同窓会会長、PTA会長、学校功労者の計27名を代表して佐原吉博氏(高7)に、また、永年勤続者14名を代表して第25代校長 大島尚文氏(高29)にそれぞれ感謝状が贈呈されました。



永年勤続者表彰代表 大島尚文氏(右)

式典終了後、ノーベル物理学賞を受賞された梶田隆章先生をお迎えして、「神岡でのニュートリノ研究をふりかえって」と題し、記念講演会が行われました。スーパーカミオカンデ等の実験装置の建設過程および成果について説明があるとともに、科学研究への興味、チームワークの大切さなど生徒に対して大切なメッセージをいただきました。同窓生の皆様にもご清聴いただき、ありがとうございました。



梶田隆章先生の講演様子





# 創立120周年記念祝賀会

令和元年9月22日 和倉温泉 あえの風

同窓会総会に引き続き、創立120周年記念祝賀会が500名を超える同窓生の皆様にご出席いただき、盛大に執り行われました。

司会は、地元石川県で活動されているフリーアナウンサーの平見夕紀様(高43)にお願いしました。

オープニングでは、地歌・三味線・箏曲家の竹澤悦子様(高33)らの「鳥のように」「尾上の松」の演奏、シテ方宝生流能楽師で重要無形文化財保持者の廣島克栄氏(高20)らによる能「翁」が披露され、華やかな開宴となりました。

そして、故人への黙祷をささげ、津田文雄同窓会会長からは120周年事業の紹介を含めた開会挨拶がありました。さらに、山口和人校長のご挨拶、大島尚文前校長(高29)よりご祝辞、関西同窓会の上林正一郎会長(高20)のご発声による乾杯へと続きました。

会の中盤では、同窓生によるアトラクションが披露されました。兼生清八「中西文江様(高40)」をはじめとする青柏民謡会と七尾まだら伝承会舞踊部による民謡民舞「百万石松づくし」、元平暢子様(高37)をはじめ空手道部OB・OGによる空手演武、そして、七尾豊年太鼓保存会の梅平進氏(高19)他による迫力ある演奏などが繰り広げられました。ハイライトには全員で「凱旋歌」「平常歌」「校歌」を斉唱し、三浦光雄記念事業実行委員長の挨拶で記念祝賀会を締めくくりました。



三絃・箏演奏



能 舞



空手演武



民謡民舞



七尾豊年太鼓演奏



ご夫婦で参加いただいた同窓生のご紹介





## 近況

日頃は同窓会に対して格別のご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。御礼と近況をご報告致します。

まず、昨年は七尾中学校の50年と七尾高校70年の歴史を積み重ねた創立120周年でありました。記念事業、記念式典・記念講演そして500人超の参加者での同窓会記念祝賀会の様子はこの同窓会だよりの冒頭に掲載致しましたのでご覧願います。皆様のご支援とご協力によるものと重ねて御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に伴う近況は3月3日の卒業式では卒業生と保護者、そしてPTA伊藤隆行(高42)会長と同窓会長の私のみの参加となりました。卒業生には祝辞と同窓会入会式を行い正会員として各地区同窓会への参加を呼び



## ご挨拶

会員の皆様には、日頃より、同窓会活動を通じての本校の教育活動へのご理解、ご支援に心より感謝申し上げます。

ご承知の通り、新型コロナウイルスの感染拡大が加速度的に進行し、世界的大流行となっており、国内でも緊急事態宣言が出され、県内でも感染が広がりを見せております。会員の皆様におかれましても、くれぐれも感染拡大防止にご留意されますよう、心より願うものであります。

さて、昨年度は、創立120周年を迎えました。厳粛に挙行された記念式典や在校生の向学心を高めた記念講演(梶田隆章氏・ノーベル賞受賞)など各種記念事業を成功裡に終えられましたこと、関係各位に厚くお礼申し上げます。

## 同窓会会長 津田文雄 (高20)

かけました。4月の入学式では2000人の新入生と保護者のみで開催し3密を避けて実施されました。

地区同窓会の開催予定については3月の志賀町を皮切りに5月の関西、中能登。6月の富山、関東。7月の輪島と各地区の同窓会では中止や延期とご連絡を頂きました。6地区の皆様方には苦渋の決断だったとお聞きしました。

未曾有の事態を受けて9月の本部同窓会開催についても推移を見守り、慎重に判断をさせて頂くつもりであります。

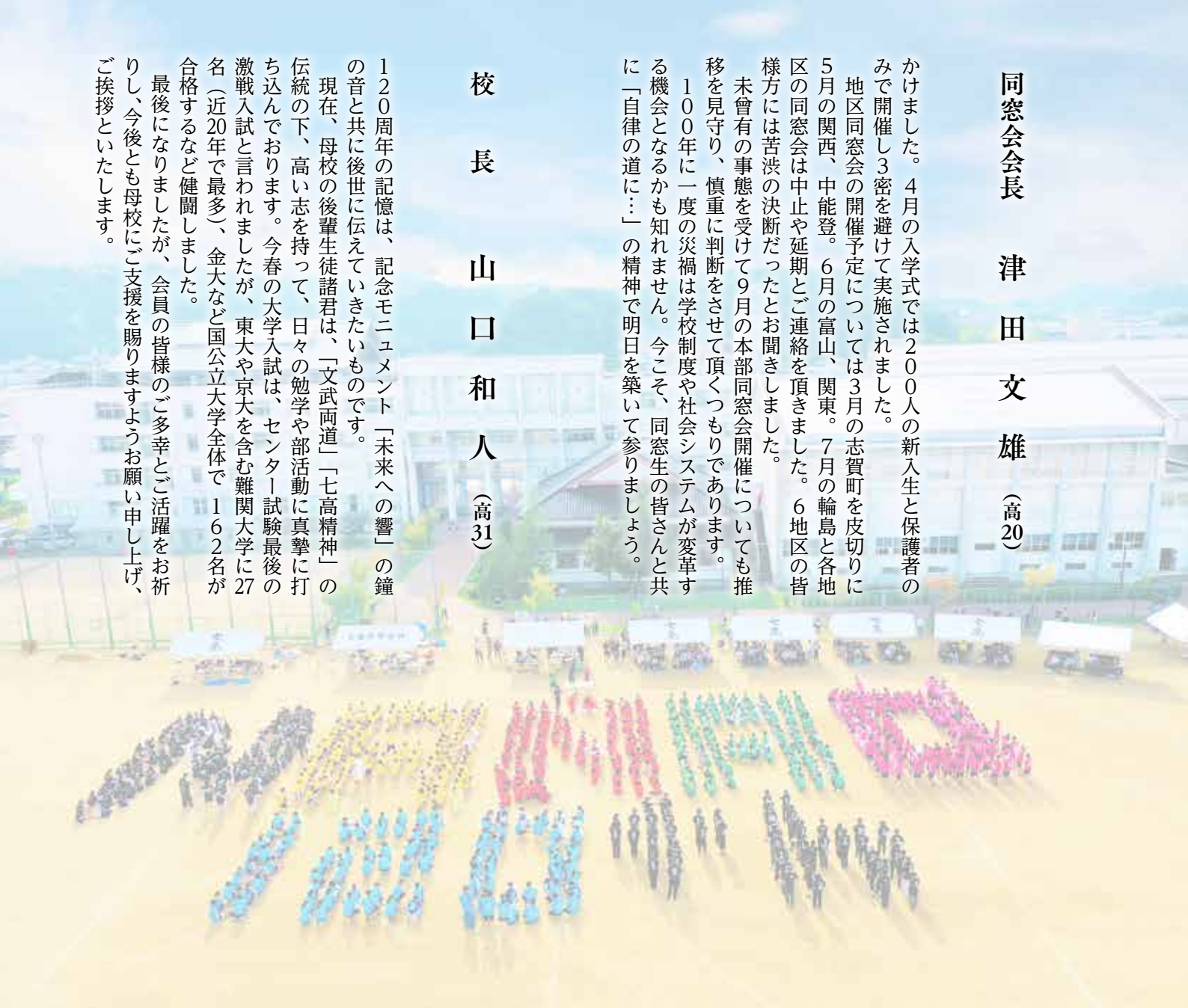
100年に一度の災禍は学校制度や社会システムが変革する機会となるかも知れません。今こそ、同窓生の皆さんと共に「自律の道に…」の精神で明日を築いて参りましょう。

## 校長 山口和人 (高31)

120周年の記憶は、記念モノUMENT「未来への響」の鐘の音と共に後世に伝えていきたいものです。

現在、母校の後輩生徒諸君は、「文武両道」「七高精神」の伝統の下、高い志を持って、日々の勉学や部活動に真摯に打ち込んでおります。今春の大学入試は、センター試験最後の激戦入試と言われましたが、東大や京大を含む難関大学に27名(近20年で最多)、金大など国公立大学全体で162名が合格するなど健闘しました。

最後になりましたが、会員の皆様のご多幸とご活躍をお祈りし、今後とも母校にご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。





# 地区同窓会活動状況

## 関東同窓会

6 月市ヶ谷で第 54 回関東同窓会が開催されました。約 200 名の参加人数で 90 歳から 18 歳の新人まで幅広い参加となりました。

恩師の長浜和史先生（数学／ポर्ट部顧問）、樋上哲也先生（地歴公民／ポर्ट部・合唱部・空手部顧問／高 36）をお招きしました。

各期で久しぶりに会う友と近況を語らう笑顔があちこちに見られました。宴の後半の恒例の抽選会は七尾の物産が並び学生世代の進行で盛り上がりました。喜寿など人生節目の世代をお祝いし校歌斉唱後、参加者全員が会場の中心に集まり、上方から全体写真を撮り会の終盤を迎えて、充実した 4 時



ご参加の皆様



長浜先生を囲んで



歓談の様子

間を互いに共有できたことが毎年ながら嬉しく思います。語りつくせないことは二次会で、毎年の風景です。同窓会開会にあたり各期の幹事さん方の準備、ご苦勞に感

謝いたします。

今年が残念ながら新型コロナウイルス対策のため関東同窓会は開催中止となりましたが、来年にはまた元気な笑顔にお会いできることを楽しみにしております。

〔文責／会長・竹内淳一（高 25）〕

会長 竹内 淳一（高 25）

・お問合せ先

✉ nanako\_kanto@yahoo.co.jp

〔郵便物〕

〒136-0071

東京都江東区電戸 6-14-3

トウシヨクビル 6 階

英知会計事務所内

〔TEL／FAX〕

0767-1521-3376

七尾高校同窓会事務局内

## 関西同窓会

同窓会の皆様には、益々お元気で活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年は、七尾高校同窓会におかれましては、120 周年記念行事を盛大に行われました事、お喜び申し上げます。私も関西同窓会は、それに先立つ 5 月 19 日に、ANA クラウンプラザホテル大阪にて、第 37 回関西同窓会を開催いたしました。

山口和人校長、津田文雄同窓会長等の来賓を含む合計 101 名



歓談の様子

の参加をいただき開催することができ厚く御礼申し上げます。

昨今は、会員の高齢化、若い人の参加の減少、役員・幹事の引き続き等に、苦慮しているところがございます。また、会場についても、京都での開催の希望も出ており、色々とご意見をいただいております。前会長の「心に残る同窓会を」一言葉に、皆様をはじめ役員・幹事一同、手を取り合って関西同窓会を盛り上げて行きましよう。



歓談の様子

### 【お知らせ】

今年 5 月に同窓会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止、皆様の安全確保の為、やむなく開催中止となりました。

〔文責／会長・上林正一郎（高 20）〕

会長 上林 正一郎（高 20）

・事務局 辻口 信良（高 18）

〒530-0047

大阪府大阪市北区西天満

4-8-2 北ビル本館 4 階

太陽法律事務所内

TEL 06-6361-8888

FAX 06-6361-8889



七尾高等女学校 校歌斉唱



歓談の様子



### 中京同窓会

11月9日に第35回七尾高校中京同窓会総会・懇親会が開催されました。本部から津田文雄同窓会会長はじめ、関東、関西、金沢のそれぞれの同窓会から合計8人を、また中部石川県人会から川端俊朗副会長をお迎えし、来賓9名、会員28名、総勢37名が参加しました。

総会は八木哲司さん(高22)の司会で進行し、私、松本の挨拶、柴田弘美さん(高26)の会計報告、坂江章演さん(高29)の会計監査報告がなされました。その後に、来賓挨拶として、津田同窓会会長、山口和人校長、川端中部石川県人



ご参加の皆様で記念撮影

会副会長の祝辞があり第二部の懇親会へと続きました。

懇親会は、来賓挨拶、初参加者紹介があり、その後司会を坂江さんに交替し、カラオケや抽選会で盛り上がりました。

最後は、全員がステージに上がり校歌と平常歌を合唱し、高山博之さん(高24)の音頭による三三七拍子で大いに盛り上がり、最後に、顧問の坂本博さん(高8)による万歳三唱にて終了しました。

今年の総会は10月24日(土)にルブラ王山にて開催されます。

〔文責/会長・松本晴男(高23)〕

会長 松本 晴男(高23)  
 ・事務局 川尻 稔(高29)  
 〒464-0075  
 愛知県名古屋千種区内山  
 3-10-19  
 株式会社グリーンランド内  
 〒090-2188-0009  
 ☒ nanakou@kawashiri.com



校歌・平常歌の斉唱

### 金沢地区合同同窓会

同窓生の皆さま、元気で活躍のこととお喜び申し上げます。

私も、金沢地区合同同窓会は、昨年10月25日、金沢ニューグランドホテルで「令和元年度旧制七尾中学・七尾高等学校・七尾高等学校金沢地区合同同窓会」を開催し、80名を超える皆さまのご参加をいただき盛会に終えることが出来ました。厚く御礼を申し上げます。

当日は、同窓会本部から津田会長をはじめ多数の役員の方にご出席いただいたとともに、山口校長から母校七尾高校の近況について詳しいご説明をいただきました。また、関東、関西、中京の同窓会を代表して各地区の近況についてもご報告をいただきました。

会の途中で、3月に卒業したばかりで初めて本会に出席された方に、司会者の突然「むちゃぶり」で一言をお願いしたところ、高校時代の思い出と新しい生活を踏まえたスピーチに、会場は大いに盛り上がりました。

このように、昨年は参加者が例年に比べると少し少なかったのですが、世代を超えて、歓談の輪を広げ、在りし日の思い出話や近況など旧交を温めました。最後には、声高らかに校歌や平常歌を歌い、楽しく有意義なひとときを過ごせたことを大変うれしく思っ

ております。

今後とも、この会が同窓生の皆さんの旧交を温める楽しく意義深い貴重な機会となることを願います。

この秋にも、より多くの皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

〔文責/事務局・念介重俊(高39)〕

会長 西 徹夫(高18)  
 ※お問い合わせは、七尾高校同窓会事務局まで



西会長ご挨拶



歓談の様子

イベントや就活情報などのお得な情報はこちら！

## 金沢市はたらくサイト

金沢市ではUJターンを応援しています！



金沢市はたらくサイト 検索

☆コヤマ経営(経営協力します)代表 小山 正志  
 ☆ネット本屋 コヤマ経営ブックス (高5回卒)  
 「朝鮮鉄道機関区」小山助市著 小山正志編著  
 コヤマ経営ブックス発行 能登印刷出版部発売 小山秋子挿し絵  
 この本は日本の国のために残したい！ 国立国会図書館納本書店で販売中！！  
 ☆石川・アフリカ友好協会 会長  
 〒929-1105 石川県かほく市横山り2番地15  
 TEL076-285-0828 FAX076-285-1966



### 中能登同窓会

令和になって初めての中能登同窓会が、5月26日、料亭「かめや」で開催されました。早いもので、設立後12回目を迎え、98名の参加者が集い、会場もあふれんばかりの大盛況となりました。今では珍しい畳の会場で、皆が膝を突き合わせて、旧交を温め、母校の活躍に会話の花が咲きました。参加者の最高齢は稲葉健代表顧問(中48)、最年少は池島大智さん(高57)と、年齢層が幅広いのも特徴です。

総会の冒頭、毎年参加をしてくださっている中能登町長杉本栄蔵様より祝辞を賜り、町政活性化への尽力に対する感謝のお言葉を頂きました。懇親会では同窓会会長津田文雄様と山口和人校長からご挨拶をいただき、母校120周年に向けた取り組み状況や、母校の活躍の様子を頼もしく聞くことができました。その後、林大智中能登中学校校長(高31)の発声で乾杯し、懇親会がスタートしました。

懇親会では、谷内洋介副会長(高15)による「七尾まだら」、太田光子副会長(高15)・鈴木弘子副会長(高17)・長谷川恵美子副会長(高18)・北口雅子さん(高49)による「中能登音頭」が盛会に花を添えました。また、恒例の島田博文事務局長(高16)と中西文江さん(高40)による「やっとな節」

は、会場からリクエストが出るほどの大盛況でした。今ではすっかり中能登同窓会の名物です。今回も、最多参加賞、夫婦参加賞、初参加賞、最年少賞などの方々に中能登町の商品券を贈呈しました。

世代を超えた交流も名残が尽きない中、肩を組みながら校歌と平常歌を唄い、八十田至顧問(高20)の万歳三唱、戸部信六副会長(高9)の締め挨拶で、更なる中能登同窓会の発展を誓い合いました。

誰でも気軽に参加できる中能登同窓会に、皆様是非ご参加ください。お待ちしております。

〔文責〕事務局次長・藤澤恒(高41)

会長 今井 武司(高13)  
 ・事務局次長 島田 博文(高16)  
 〒929-1721  
 石川県鹿島郡中能登町井田59-14  
 TEL 0767-7611471  
 ・事務局次長 藤澤 恒(高41)  
 〒929-1804  
 石川県鹿島郡中能登町在江ワ21  
 TEL 0767-5711775



乾杯

### 志賀町同窓会

「晴れての同窓会開催に期待」能登の志賀町でも例年より早い春が訪れている様です。

同窓各位におかれましては、全国で、或いは海外でも、ご健勝にて活躍のこととお慶び申し上げます。

私も志賀町同窓会でも、本年は、四年毎の総会・懇親会開催の年であり、昨年末から万端遺漏なきようにと、3月1日の当日に向けて準備を進めて参りました。

本部同窓会からは津田会長様をはじめ役員各位、母校からも山口

学校長様や教職員の方々のご臨席に快諾を賜り、また、会員各位にも前回以上の出席返答を頂いていました。そんな折、今次の世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、急遽、延期との判断に至りました。大変に残念な思いでございます。早期の終息を祈りつつ、状況を勘案しながら盛大な開催に向けて、再度の準備を進めて参ろうと思っております。

次の機会には、当日の模様や新たな執行体制についてのご報告をさせて頂く所存でございます。

末筆となりますが、各位の益々のご活躍を祈念致します。



ご参加の皆様

### 輪島市同窓会

令和元年6月9日に「海亭のと吉」に於いて20名の出席のもと第9回輪島市同窓会が開催されました。本部より、津田文雄同窓会会長並びに山口和人校長他3名のご臨席を賜りました。

総会は、小山桂一会長(高15)の挨拶の後、全ての案件が承認されました。引き続き、津田会長よりご挨拶を賜りました。特に「創立120周年記念事業」のご説明、協力依頼がありました。次に山口校長より母校の近況報告がありました。会場を移し懇親会を開催致しました。盤若尚副会長(高18)の乾杯の発声後、怪しくなったそれぞれの記憶を辿りながら和やかなひと時を過ごしました。また、

今回は県外に在住の会員の参加もあり、いつも以上に盛り上がりました。恒例の元空手部主将の坂口茂幹事(高27・輪島市副市長)のエールで平常歌を全員で斉唱し、楽しい宴の幕を下ろしました。本年度も皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

〔文責〕幹事・松原完也(高29)

会長 小山 桂一(高15)  
 ・事務局 井池 光信(高26)  
 TEL 090-2127-1810

〔文責〕会長・林一夫(高20)

会長 林 一夫(高20)  
 ・事務局 藤田 隆司(高47)  
 〒925-0202  
 石川県羽咋郡志賀町代田ハの7番地  
 TEL 090-874217248

能登町・珠州市同窓会

会長 酒屋 利信(高26)  
 ・事務局 大森 喜弘(高26)  
 TEL 0768-6210247



### 穴水町同窓会

令和元年7月27日、穴水町同窓会総会及び懇親会がキャッスル真名井で本部同窓会より多くの役員の方々にご出席いただき、開催されました。山口和人校長から在校生の皆様の勉学や部活動等での活躍について報告があり大変頼もしく思いました。続いて懇親会が行われ、世代や職種を超えて、近況や思い出話を花を咲かせ、最後に平常歌を大合唱して閉会となりました。

翌日、7月28日にはザ・カントリークラブ能登で有志による懇親

### 羽咋宝達志水地区同窓会

令和元年10月13日に第4回羽咋宝達志水地区同窓会が料亭「まつお」で開催されました。

各地に甚大な被害をもたらした台風19号の次の日とあって、無事開催されるのだろうかという不安もありましたが、幸い当日はお天気も良く、参加されている方のお顔を拝見すると、見覚えのあるお顔が次々と集まれ、楽しみにして下さっていたのだと嬉しく思いました。おいしい食事と会話を楽しみ、お箏演奏の鑑賞の後は手品とビンゴゲームを楽しみました。七尾高校創立120周年という年であり、私達30年生にとって

ゴルフが行われ、参加された方は少数でしたが、和気藹々と楽しくラウンドすることができました。次はたくさんの方のゴルフ好きの方の参加をお願いいたします。

〔文責／会計・林 要(高29)〕

会長 北川 浩文(高24)  
・事務局 林 要(高29)  
TEL 0768-5210098



ご参加の皆様

は還暦の年でもありました。令和元年は七尾高校卒業生として幾つかの行事がある中、このように年齢差60歳以上の同窓生が共に手品やゲームを楽しめるのは、この同窓会だけではないでしょうか。

「楽しかった」「次回も楽しみにしています」と帰って行かれる方々の姿を見て、私もまた次がとても楽しみにになりました。

〔文責／幹事・佐藤さな江(高30)〕

会長 田村 敏博(高23)  
・事務局 尾崎真裕美(高31)  
TEL 090-9769-11817



ご参加の皆様

### 富山同窓会

〔能州と越州〕

七高時代の富山の印象は七尾の地で観るテレビ画面の悪い1チャンネル(北日本放送)でした。思いがけず富山の地に移り住んでもう30年以上。能登と越中は、能登と加賀の関係以上に共通点も多いように感じます。隣県でありながらまだ同窓会がなかった地に七高富山同窓会が立ち上がりました。突然に高校の後輩に電話をして先輩であると偉そうに名乗ったりしてお手伝いたたき、令和元年6月16日「七尾高校富山同窓会設立総会十第回懇親会」が富山第一ホテルで開かれました。母校から多くの来賓の方に来ていただき、おおいに盛り上がりました。隣の席に座った方から「あなたは幼少の頃、

黒川先生の習字教室で一緒に学んだ三浦君ですね」と言われ、半世紀以上の時の流れが吹っ飛び、ただ絶句！どうか次回の富山同窓会総会・懇親会にもたくさんの方が参加されますように。

〔文責／会長・三浦正義(高23)〕  
『同窓会とは』

2000年の夏から富山に住むようになり、近くでも見知らぬ土地でしたが徐々に知り合いが増え、ビルの高層や郊外の高台に足を延ばせば富山湾の向こうに能登半島が眺められることにも気がつきました。それでもやっぱり寂しくなったり地元が恋しくなったりすることがあります。

そんな折、ある日突然職場に高校の先輩だと名乗る人から1本の電話が。同窓会富山地区を立ち上げるので手伝ってほしいとのことでした。同窓会！なんと心強い響き、それだけで安心感を覚えるのはなぜ？微力ですができることがあればと引き受けました。

初めての懇親会当日は、母校から多くの来賓の方々を迎え、現況を聴き、校歌や平常歌を懐かしく斉唱し、飲んで喋って故郷の話をし、あつという間の楽しい時間を過ごすことができました。思わぬところで人の繋がりを知り、励まされ、気持ちがあたたかくなりました。ここはそんなに遠いところじゃない、と思えた、そんな会でした。

〔文責／会計監査・中條智恵(高38)〕

会長 三浦 正義(高23)  
※お問い合わせは、七尾高校同窓会事務局まで



富山同窓会設立記念



## 20代の若者にインタビュー 「同窓会に参加してみたはどうだった？」

- 県外で就職し、同郷の方と関係を作れたらと思い参加しました。温かく受け入れて頂き、楽しい時間を過ごすことができました。  
〔北出翔子さん・高64 / 中京同窓会〕
- 5年連続で関東同窓会に参加させていただきました。社会に出てらっしゃる先輩方のお話を聞く機会は大変貴重で毎年6月末を楽しみにしております。次回からは社会人として参加させていただくため、運営側にも携わっていきたくております。  
〔青柳大輔さん・高67 / 関東同窓会〕
- 同窓会への参加を迷っている大学生にこそお勧めします。年々知り合いの輪が広がり面白くなりますよ！  
〔近藤弥子さん・高68 / 関東同窓会〕



関東同窓会 / 会場のお手伝い



120周年祝賀会 / 空手演舞披露

- ホームシックに悩んでいた私は、関東同窓会に参加したことで先輩に新生活を激励された気持ちになりました！  
〔達 愛さん・高69 / 関東同窓会〕
- 同窓会は同じ高校の先輩方と繋がれる大変貴重な機会であり、親元を離れて生活する私の心の支えとなっています。  
〔井下和泉さん・高70 / 中京同窓会〕



中京同窓会 / 高70



関東同窓会 / 高68



関西同窓会 / 高71



関西同窓会 / 高70



関西同窓会 / 高66・高67



関東同窓会 / 恩師と一緒に



関東同窓会 / 100周年記念讃歌「未来」斉唱



関西同窓会 / 平常歌のリード



# 祝叙勲

叙勲を心よりお祝い申し上げますとともに今後益々の活躍をご祈念申し上げます。

令和元年春の叙勲  
旭日小綬章

大林 重治 (高13) 七尾市

瑞宝小綬章

藏 定伸 (高16) 七尾市

瑞宝小綬章

皆平 昇市 (高18) 金沢市

瑞宝双光章

松本 博雄 (高5) 七尾市

令和元年度高齢者叙勲  
瑞宝双光章

野村 重右工門 (高3) 七尾市

第32回危除業務従事者叙勲  
瑞宝双光章

松本 武雄 (高18) 金沢市

令和元年春の褒章  
黄綬褒章

北原 良彦 (高27) 鹿島郡

令和元年秋の叙勲  
旭日小綬章

近藤 邦夫 (高19) 金沢市

瑞宝小綬章

松岡 高玄 (高19) 金沢市

令和2年春の叙勲  
旭日单光章

北原 久禅 (中48) 七尾市

瑞宝双光章

向 沖継 (高16) 金沢市

瑞宝单光章

法岡 敬人 (高31) 穴水町

※同期、知人で叙勲の栄に浴された方を  
ご存知でしたら、ご紹介ください。

## (令和2年)七尾高等学校同窓会役員

- 顧問 圓山 義一 (中38)
- 佐原 吉博 (高7)
- 大林 重治 (高13)
- 山本みお (女31)
- 会長 津田 文雄 (高20)
- 名誉会長(校長) 山口 和人 (高31)
- 副会長 大岩 為一 (高17)
- 魚岸志乃富 (高23)
- 小川 幸彦 (高26)
- 久保 聡 (高27)
- 鰻目 剛 (高30)
- 内田 幸子 (高32)
- 佐原 博之 (高33)
- 長谷川明子 (高34)
- 前山 英規 (高39)
- 木村 静夫 (高40)
- 議長 田中 道夫 (高23)
- 副議長 多田 朗 (高25)
- 監事 今村 七郎 (高13)
- 所司 久雄 (高20)
- 佐原加津美 (高27)
- 理事 古川 正弘 (中42)
- 守友 宗次 (中44)
- 田中 三郎 (中46)
- 谷 為之 (中46)
- 後藤 由雄 (中47)
- 稲葉 健 (中48)
- 垣内 外美 (女28)
- 村守 絹子 (高1)
- 木下 成一 (高2)
- 長澤 秀子 (高3)
- 前川 貞夫 (高3)
- 桜井 洋子 (高3)
- 寺岡 順治 (高4)
- 大場 悟 (高4)
- 春成 泰 (高5)
- 新城 久代 (高5)
- 木本 峰生 (高6)
- 受川 則子 (高6)
- 大井 悦夫 (高7)
- 石垣 龍子 (高7)
- 横山 文男 (高8)
- 宮本 博子 (高8)
- 中田 惇 (高9)
- 杉本 亮子 (高9)
- 武元 文平 (高10)
- 濱田 陸子 (高10)
- 西村 邦夫 (高11)
- 元橋 範子 (高11)
- 大根 富男 (高12)
- 高田久美子 (高12)
- 今村 七郎 (高13)
- 小林智恵子 (高13)
- 濱 暉元 (高14)
- 西村由紀子 (高14)
- 浅井 忠夫 (高15)
- 北野 昌子 (高15)
- 古川 久次 (高16)
- 木下美美子 (高16)
- 大岩 為一 (高17)
- 坂野 葉子 (高17)
- 橋屋 愈 (高18)
- 春木 良子 (高18)
- 浅野 栄二 (高19)
- 森山 典子 (高19)
- 八島 吉男 (高20)
- 濱中 利博 (高21)
- 伊藤 厚子 (高21)
- 尾田 光生 (高22)
- 登美 鈴恵 (高22)
- 田治 吉彦 (高23)
- 魚岸志乃富 (高23)
- 若林 高明 (高24)
- 若林 攝子 (高24)
- 鵜沢 徹 (高25)
- 熊谷 京子 (高25)
- 丹保 甚逸 (高26)
- 塩村美保子 (高26)
- 西村 正悦 (高27)
- 今井 一美 (高27)
- 赤倉 一郎 (高28)
- 千場恵美子 (高28)
- 横山 忠篤 (高29)
- 清水 桂 (高29)
- 鰻目 剛 (高30)
- 高瀬あずさ (高30)
- 滝野 満 (高31)
- 碓川 直子 (高31)
- 小石 芳一 (高32)
- 竹 外喜子 (高32)
- 木下 義隆 (高33)
- 道下 雅美 (高33)
- 横山 茂弘 (高34)
- 池田 弘子 (高34)
- 上谷 正人 (高35)
- 山崎 香織 (高35)
- 茶谷 義隆 (高36)
- 浦上 智美 (高36)
- 浅野 恵三 (高37)
- 窪 さよ美 (高37)
- 青木 信幸 (高38)
- 澤井 有里 (高38)
- 松崎 健 (高39)
- 池崎 綾子 (高39)
- 政浦 芳典 (高40)
- 岡島 佳子 (高40)
- 津田 晃 (高41)
- 田畑 瑞穂 (高41)
- 山岸 充 (高42)
- 林 真由美 (高42)
- 姥浦 秀史 (高43)
- 森山 奈美 (高43)
- 金氏 克弥 (高44)
- 三野 希 (高44)
- 竹本 正裕 (高45)
- 勝尾 泉 (高45)
- 関軒賢太郎 (高46)
- 竹下 夏子 (高46)
- 政浦 義輝 (高47)
- 酒元 美江 (高47)
- 林 寿嗣 (高48)
- 山岡 美穂 (高48)
- 笹井 博司 (高49)
- 北口 雅子 (高49)
- 大井 智彦 (高50)
- 松柳佳代子 (高50)
- 坂井 博 (中40)
- 年代 重雄 (中43)
- 大窪 英治 (中44)
- 戸潤 秋郎 (中47)
- 真館 静代 (女25)
- 原 春枝 (女30)
- 野村幸治郎 (高2)
- 木下 俊政 (高4)
- 佐野 藤造 (高5)
- 村田 修一 (高6)
- 大橋 覚 (高7)
- 堀岡 啓吾 (高8)
- 初道 政子 (高9)
- 佐藤 一郎 (高10)
- 姥浦 昭二 (高11)
- 草間 哲男 (高12)
- 堀岡 敏幸 (高13)
- 上村 実 (高14)
- 橋本 秀和 (高15)
- 大星 正嗣 (高16)
- 平山 全 (高17)
- 山本 益夫 (高18)
- 福井 清久 (高19)
- 竹田 徹 (高20)
- 菅野 広士 (高21)
- 姥浦 敏明 (高22)
- 田中 道夫 (高23)
- 脇坂 雅子 (高24)
- 多田 朗 (高25)
- 坂井 正弘 (高26)
- 北原 良彦 (高27)
- 坂本 博史 (高28)
- 久保 明義 (高29)
- 中山 潔 (高30)
- 宮下 修 (高31)
- 大谷しず香 (高32)
- 松井 敏史 (高33)
- 中澤 賢 (高34)
- 楠 利勝 (高35)
- 種谷 多聞 (高36)
- 在澤 潤 (高37)
- 古川 宏幸 (高38)
- 吉田 茂和 (高39)
- 中西 文江 (高40)
- 澤井 健一 (高41)
- 伊藤 隆行 (高42)
- 芝垣 圭太 (高43)
- 村田 充 (高44)
- 高橋 正浩 (高45)
- 中畠 慶一 (高46)
- 西野 智紀 (高47)
- 清水真一路 (高48)
- 西村 雅宏 (高49)
- 細川 泰威 (高50)

### 評議員

坂井 博 (中40)

年代 重雄 (中43)

大窪 英治 (中44)

戸潤 秋郎 (中47)

真館 静代 (女25)

原 春枝 (女30)

野村幸治郎 (高2)

木下 俊政 (高4)

佐野 藤造 (高5)

村田 修一 (高6)

大橋 覚 (高7)

堀岡 啓吾 (高8)

初道 政子 (高9)

佐藤 一郎 (高10)

姥浦 昭二 (高11)

草間 哲男 (高12)

堀岡 敏幸 (高13)

上村 実 (高14)

橋本 秀和 (高15)

大星 正嗣 (高16)

平山 全 (高17)

山本 益夫 (高18)

福井 清久 (高19)

竹田 徹 (高20)

### 事務局

副校長 中澤 賢 (高34)

教頭 樋上 哲也 (高36)

事務局長(会計) 坂本 靖

笠間 路行 (高34)

樋詰 泰浩 (高36)

安井 英司 (高61)

谷内真喜子(事務)

(令和2年4月現在)

### 第26回

## 七尾高校同窓美術会展

会期 9月25日(金) 27日(日)

会場 石川県七尾美術館 (七尾市小丸山台1の1)

主催 七尾高校同窓美術会

共催 七尾高校同窓会

作品を募集します

絵画・工芸・書・写真

昨年は71点(一般51点、在校生20点)が出品され、3日間で300人以上のご参観をいただきました。ありがとうございました。

在校生の美術部・書道部等の出品急増に感謝するとともに、皆様からの多数のご出品をお待ちしておりますので奮ってご参加ください。

木本 峰生(高6)

### お問い合わせ

七尾高校同窓美術会事務局

〒926-0818

七尾市馬出町ハ4の1

TEL 076715313155

FAX 076715313449

今井 覚(高17)





# 期別同窓会開催のご報告

【中40期】

輝く四十期 (中)

坂井 溥

96歳という高齢を迎えた。中学時代の日誌が10冊ある。最初の1頁は入学式の事である。

場所は現在校地内に建っている懐かしい『明治講堂』。建ってから26年目堂々たる講堂。来賓方々、先生方、2年生から5年生までの在校生。満員!!

紅顔の美少年150名。能登二円から、内申書、学科試験、口答試験に合格!!夢にみた新品の制服、中と星のボタン、帽章、靴、友の顔何を見ても嬉しかった。

此の集団の中から、医師5名、大学教授3名、高校長1名、小中学校長5名、小中教諭4名、気象台長1名、県議町長1名、民間会社17名、国県市公務員18名、その他不明死亡15名、計卒業70名。昭和61年調査を基本とした。

本校同窓会評議員を約30年間。どの期の活動をゆつくり読んで見ても輝いております。七高という誇りが胸の内にあるからでしょう。

【中44期】

繰り上げ卒業に思う

守友 宗次

学生当時のことを思い出し乍らペンをとります。

昭和20年、5卒予定が急に1年繰り上げ卒業となりました。その為、上級学校への進学試験は何の準備もなくこれに対応せざるを得ませんでした。それに毎日旧七尾セメント会社での土方作業、それに防空壕の中で友と平常歌をうたい乍ら将来を語り合うという、何の希望もなく空しく月日を送るのみ。やがて一人去り二人去りして、淋しさと空しさのみ胸を込み上げる日々でした。今では懐かしい思い出となりましたが、旧七尾セメント工場裏でグライダーの初乗り、輪島から来た海女さん達とトロッコを押したこともある。また通学列車では、七中は1輦目、七商は2輦目、七尾高女は最後尾と、絶対に守らねばならない規則でした。これに反すると上級生からの鉄拳が：思い浮かぶ。

【高2期】

若き日、終戦前後の

過渡期に過ごして

長澤 秀子

何時の頃からか級会・同窓会の話も聞かれなくなり、突然舞い込んだ原稿用紙に戸惑っております。当年88歳も終盤に、想い出は数々沢山で取り敢えず若き希望に溢れた日々を回想、記します。

昭和19年4月に小島町にありました県立高女に入学、香島寮に入寮し通学。大東亞戦争が激戦となり、学制改革に伴い高女も5年制に、学業半分、徳田駅近くの飛行機工場へ小さな部品の鑪かけ作業に動員されました。途中にサイレンが鳴れば工場横の線路とそれに並行した道路を横切り向側の竹藪へ避難です。2年生の夏休み中に終戦。学校へ戻りましたが、又、学制改革で男女共学になり、1・2・3年生は新制中学生で4・5年に1年プラスされ、新制高校1・2・3年生で卒業という仕組みとなり、私達は慌ただしい混乱期時代の生徒でした。しかし、3月卒業時に幸運が訪れ、卒業後母校の事務助手に採用のお話があり、8日に卒業式、10日から勤務することになり、とても幸運な得難き若き日々を頂きました。感謝合掌。

【高7期】

令和元年9月21日(土)

和倉温泉「日本の宿のと楽」

七尾高校七期生(七七会)

大井 悦夫

昭和30年3月卒業以来、現在までに母校の周年記念時の他、還暦、喜寿、古希、傘寿など節目の年に、学年同窓会を十数回開催して旧交を暖めてきました。

最高時には100名を超える参加でしたが、年令も重ねて今回は29名と激減し時代の流れを感じました。しかし、集まったのは元氣もの同士、楽しい宴会となりました。



高7期

来年からは、会の名前に因んで毎年7月7日、集まりやすい金沢で昼時間に、ミニ同窓会を開催することにしました。

今回、母校の創立120周年を記念して、卒業以来から現在迄の七七会の年表と、写真集を作成しました。

【高10期】

平成31年3月13日(水)〜15日(金)

沖縄県宮古島・石垣島

移住した同級生を訪ねた旅

武元 文平

傘寿の同窓会で、「これが最後の同窓会だな」と皆で話していた。中で一人が「今度宮古島へ移住するのだけど皆で来ないか」と言うのと、「それもいいじゃない」と言った軽い話が現実となった。

いつもの松浦旅行幹事が、宮古島・石垣島観光の企画を呼びかけたところ10名の参加希望があり、3月に暖かい南国の島へ旅することができた。

13日の早朝に七尾を出発。雨の富山空港から羽田空港に到着、東京は晴れていて暖かった。セーターや防寒具を脱いで気分も軽くなる。東京からの参加者とも無事合流し宮古島へと飛び立った。3時間余りの飛行で着いた宮古島は20度を超す春のような暖かさ、短パンにTシャツの若者達もいて賑



やかだ。すぐに移住した鳥毛夫婦の出迎えを受け、伊良部島・下地島へ向かう。宮古島からは伊良部大橋（無料で渡れる日本最長3,540m）を渡る。コバルトブルーの海を眺めながら10分程で伊良部島に着く。島は殆どがサトウキビ畑の平坦地、台風の常習地でもあり建物にはコンクリート作り。ガイドさんの話では最近では外国人の観光客が増えているとのこと。15万トンの客船も停泊中で乗客6千人とかで、台湾や中国からと思われる若者が多く来ている。海辺で遊ぶ若者やカップルも多く、白い砂浜と青い海が観光資源だ。早いうちにホテル宮古島へ入る。

14日、飛行機で石垣空港へ。午後石垣港から船で竹富島へ渡る。古い建物や石垣、景観を守る為重要建造物群保全地域に指定された島で、赤い瓦屋根の建物やサンゴ礁の石垣塀が家々を囲み、芭蕉やバナナの木が茂り、デイゴ、ブーゲンビリアの花が咲く町の中を水牛車に二十数人乗って見て廻る。のどかな陽射しの中を蝶が舞っていき、ゆったりとした時間が過ぎてゆく。この日も早めにホテルへ入った。大浴場で疲れをとり、早めの夕食を楽しんだ。地元料理の数々と泡盛酒に酔い、親睦を深めた。

15日、バスに乗りサトウキビが刈り取られた畑や所々田植えが済んだ田んぼを眺めながら川平湾へ



高10期

行く。船底がグラスボートの遊覧船に乗って湾内を巡る。サンゴ礁とカラフルな熱帯魚が泳ぎ回る遠浅の海は綺麗だが、海藻が生えて無く、サンゴが無くなれば海も魚もダメになるのではないかと思ふ。次に国の登録有形文化財の「石垣やいま村」へ行く。八重山の代表的な民家やラムサール条約に登録されている亜熱帯の植生を観察する。農民や海人、土族の家々で琉球時代の生活文化の体験や民族衣装が見られてなかなか面白い。3日目となると年齢のせいか疲れ気味の様子、早めに石垣空港に入りゆっくり帰途につく。夜遅く富山空港に到着し、全員病気が怪我也もトラブルもなく七尾へ帰って来た。

さて、会場は関東の名湯、湯河原の地。開宴前に宴会場前のホワイエに集合し、数回のシャッターを繰り返して写真屋さんの言葉につられて皆に笑顔が出た一枚がこれ。会は開会の挨拶、物故者のお名前の読み上げと黙祷、乾杯の挨拶と乾杯の音頭と恒例の順序で進み、アルコールが回り始めたところで出席者の近況報告が始まります。今回はパソコンを駆使し懐かしい卒業アルバムの数々を、プロジェクターで報告者の若かりし頃の部活の活躍シーンや、現在とかなりかけ離れた初々しい顔を拡大

上げてました。宴も終盤となり、校歌と平常歌の合唱を飛び入りのハモニカ男が伴奏し笑いと称賛の拍手。最後に万歳三唱で宴は無事終わりましたが、引き続きミュージックルームでカラオケの競演。80を超えまたは超えんとする人々の集まりとはとても思えない騒ぎに。締めめに「青い山脈」と「高校三年生」の大会唱で流石に死んだように眠りにつきました。

翌朝は一人の落後者もおらず、きちんと朝食をとりチェックアウト。予定ではゴルフ組と散策組とに分かれることになっていましたが、幸か不幸かゴルフは雨天中



高13期

関東同窓会（燦燦会）  
令和元年10月17日（木）  
神奈川県・ホテルエフシブ湯河原離宮  
傘寿を祝う会  
山本 正

毎週のように台風が列島を襲い、その都度痛ましい被害が列島各地で発生していた中、故郷七尾の同期生に遅れること約一年半にして漸く傘寿を祝う会の開催に漕ぎつけた。毎年開催の新年会の参加者も年々減少気味で残念な思いをしており、最後の集まりになるかもしれない「傘寿の会」を計画しようと幹事も一念発起し約半年の準備期間を経てのこと。この間に3人の仲間の訃報もあり、もっと早期の開催がと悔やまれること頻りです。



燦燦会

喜寿記念同窓会の晴れ姿

【高13期】  
令和元年9月22日（日）  
和倉温泉「加賀屋」

止。揃って湯河原駅付近の喫茶店へタクシーに分乗し再集合。約一時間半、来し方行く末談じ久方ぶりの懐旧の集いも大団円を迎えました。

これが最後の同期会かもしれないと計画した傘寿を祝う会ではありましたが元氣溢れる面々の「これが最後の」との多くの言葉に、このまま終わらせることはできないような予感タップリの集いでありました。



喜寿記念大会 参加者58名  
 (大会長) 大林重治(実行委員長)  
 今村七郎(副委員長) 外谷與生・  
 小林智恵子

栄養満点の人参食べて健康を、  
 天を守護する昇り龍に感謝。

令和2年2月7日(金)  
 和倉温泉「ホテル海望」

快挙! 第26回よるまい会

中浜 耕平

(会長) 今村七郎(世話係) 堀岡  
 敏幸 永きにわたり御案内有難  
 う。

13回生・関東、関西同窓会に感  
 謝。300枚の立川リポート上映  
 に感動。



高13期



高15期

【高15期】

令和元年9月22日(日)  
 和倉温泉「あえの風」

喜寿同窓会

浅井 忠夫

七高創立120周年に合わせて、記念行事に同級生が遠方から10名程参集することになり、喜寿同窓会も同場所「あえの風」での開催になった。前年に引き続きの開催になり参加者は40名、初参加の顔もあり大いに盛り上がった。この年齢になると、宴会での酒量はめっきり減り、久しぶりに

会った友と語り明かし、同窓会に出席できなかったことに感謝し、「次回も是非参加するから幹事よろしく。」の言葉を残して各々去って行った。同期の65名は既に鬼籍に入った。  
 大方の参加者は、「大変お世話になりました。幹事さん様々です。」と有難い言葉を掛けて貰うのだが、個性の強い者同士が集まると、仲間の中で小競り合いも発生する。幹事は大変である。なだめ役も登場するがお酒が入った同士は一步も引かない。75才の後期高齢者になっても血気盛んだ。世の中では通用しないが、同窓会ではこんなことも許されるのかなあ。

運営協力金、有難う。15回の仲間達よ!

【高16期】

令和元年9月22日(日)  
 和倉温泉「宿守屋寿苑」

古川 久次

七尾高校創立120周年記念祝賀会が開催された日に、55名の参加で開かれた。桶成好江理事の司会進行で、これまでに亡くなられた物故者に対しての黙祷、畠山彦一幹事代表挨拶、石橋宏文幹事による乾杯と続いた。  
 昭和39年3月に卒業し、55年と半世紀が過ぎた。当時は東京オリ



高16期

ンピック、東京と大阪間の新幹線開通などどめまぐるしく変化していく時代でした。暫く懇談し、次に日本舞踊、詩吟、踊り、炭坑節では全員で輪踊りし、最後に三浦光雄第19代校長、大星正嗣評議員により応援旗を大きく振り、平常歌、校歌を声高らかに歌って、母校の更なる発展と同窓生の健康とご活躍を祈りながら、一次会を終了し、二次会でも男女仲良く談笑し、カラオケで盛り上がった。

【高17期】

令和元年11月10日(日)  
 東京都・神戶大学東京六甲クラブ

第16回関東地区同窓会

「祝賀御列の儀」の当日、皇居と目と鼻の先にある会場周辺では物々しい警備が目立つ中、七尾からは大岩さん、京都からは丹後さんを迎え、総勢23名の出席。また布さんからはカンパが届きましたこと有難うございました。

例年より少なめの出席者でしたが、創立120周年記念事業で「トイレウォシユレット化」等の話題に時代の流れを感じ、三谷さん寄贈の「ポートシングルスカル一式」



高17期 関東



では、女子部員大活躍の報告に喜び、全員スピーチでは仲間の近況を知り楽しい時間を過ごすことができました。

残念に思ったのは、欠席者のコメントに「自身の又は家族の体調不良」の記載が多かったこと。秋の同期会でお会いできますことを願っております。

今年、11月8日(日)神戸大学東京六甲クラブにて開催予定。(世話人代表) 武元和巳・堂口真喜夫・三谷史生・三宅広人

### 令和2年2月15日(土) 京都伏見・月の蔵人

#### 第6回関西地区同窓会

藤重 良英

令和の御代最初の、我らの七尾高校17回生関西地区同窓会、今回



高17期 関西

で第6回目となり、参加者は14名でした。関東地区からは伊豆さん、岡野タクさん、大湯光子さん、大野木(林)和子さん、故郷七尾からは本部代表で大岩さん、地元関西地区からは地元伏見の丹後さん、三谷(青木)さん、平岡さん、久保さん、永田さん、満淵さん、塩澤(竹田)久美子さん、富田(南)蓉子さん、筆者が参加しました。折からの新型コロナウイルス肺炎感染への恐れから急遽参加を断念された方もいらっしゃいました。会場の伏見はお酒の本場名所、由緒ある名門造り酒屋が沢山軒を並べて建っております。今回の会場に選んだ「月の蔵人」は丹後さんのご推奨でした。月桂冠でおなじみの大倉酒造が開いた店です。さすがにお酒のどれもが美味しかったです。料理も結構でした。皆さん、ちょっと道に迷ったらしく(久保さんと駅から一緒だった筆者も)せっかくなかかかった場所だし、なかなか良かったから来年の会場もここで、と決めました。今回涙を呑んで?参加を諦めた方々も来年こそ是非!寺田屋を始めとしてここは幕末明治維新、激動の歴史の舞台でした。商店街も街のたたずまいも歴史を感じさせる非常に良い感じでした。丹後さんが食後、皆さんを案内して下さいました。遠路はるばる参加された皆さん、地元関西の皆さん、そして丹後さん、どうも有難うございました。

#### 【高18期】

#### 「縁」「つながり」

春木 良子

40代に仕事で知り合った方から30年ぶりに電話があり、そこから縁、つながりが始まった。彼女の紹介で大手出版社Sのデスクからの依頼で、後日、漫画家、カメラマン、デスクと私で七高を訪問し、教頭さんの案内で半日取材、それがなんと、高校、七尾の町並みが漫画の中に描かれ出版された。その後、色々の人の縁、つながりを経て聖地巡礼というイベントに発展。全国に知られる事に!! これからも第3弾と出版されるが、私の母校、大好きな七尾がどんどん紹介され知名度を上げてくれる事を大いに期待したい!! (出版された漫画は、18ページの「先輩に聞く!」で紹介されています。)

#### 【高25期】

#### 令和元年9月22日(日) 和倉温泉「日本の宿」と楽

還暦から5年

#### 還暦から5年

鵜沢 徹

平成27年2月に還暦の同窓会を開催してから早5年。昨年母校120周年の大還暦に合わせて久し振りに集まろうと、「あえの風」で行われた本部同窓会の日の夜に「のと楽」で25期生



高25期

の会を開催しました。

お昼の同窓会には男15女4の参加がありました。夜の同期会はこちらを上回る男19女11計30名参加の賑やかな会になりました。

同期会の二次会では一人ずつ近況報告をし、高校時代と変わらないう二面を覗かせている人もいれば、大分風格が備わって来た人もいて、笑いあり感心することありの楽しい近況報告会となりました。

今回は古希に大きな同窓会を開催することとし、それまでは本部同窓会に合わせ、集まれる人だけで小さな同窓会を継続して行おうという運びになりました。

これを読んでいる25期の諸君! コロナが終息した暁には、元気でまた会いましょう!

#### 【高30期】

#### 令和元年9月21日(土) 和倉温泉「加賀屋」

20年ぶりに開催された同窓会

鰻目 剛

「このままずっと、時が止まり友と一緒に呑み明かし、もっともっと語りつくしたかった。」

「もし叶うなら、時がさかのぼり42年前に戻りたかった。」

還暦になった男がセンチメンタ



高30期

七尾高校30回生還暦同窓会



ルにそのように思いを馳せたが、私だけだったろうか。全国からもとより、遠くはカナダ・ハワイからも含め総勢70名に参加してもらった。これだけ見ても、やはりそのような気持ちの表れではないだろうか。

オープニングは赤いちゃんちゃんに帽子をまとった記念撮影である。皆それぞれ気持ちが良いが、その姿を見て還暦であること  
を認識したのではないか。その後、現役の山口和校長からご挨拶と近況報告を受けた。ご挨拶の中で「1年上の先輩に、頼まれたら絶対断れないことと、先輩の前で大変緊張している」と心温まる言葉を頂いたこと、併せて翌日は120周年の本部同窓会があるにもかかわらず馳せ参じてくれたことに心より感謝申し上げたい。

宴は、生徒会長であった中谷広伸君が高校時代に撮影した写真を見ながら大変盛り上がった。高校時代に同じクラスにもなったことの無い、まして話し合ったこともない同級生が42年前の想い出を語る。これで盛り上がる。七尾高校で同級生であったばかりに。この絆は、とても偉大で崇高で今後の人生の大きな宝物にしたいと、つくづく感じた。

宴の仕上げは「平常歌」と「校歌」の斉唱である。あれだけ好きになれなかった、大きな声で歌えなかった「校歌」を一生懸命に歌

い、涙が流れそうであった。今になってより一層、七尾高校の卒業生であったことに喜びを感じたものだ。

最後になるが、この「還暦」の同窓会を開くように私に語りかけてくれた金沢在住の同級生達、開催に当り裏方をしてくれた発起人の皆様、そして参加してくれた同級生に感謝するとともに、今回参加できなかった同級生にも近況報告などしてくれ感謝します。  
「また、みんなで集まろうぜ!!」

【高34期】

横山 茂弘

2019（令和元）年は創立120周年でもあり、9月22日の全体同窓会は大盛会でした。その当日、全体会と同じ「あえの風」にて、我々34回生も第2回同期会を開催しました。参加者は37名。第1回の51名からは若干減りましたが、全員が2次会・3次会まで参加して大いに盛り上がり、旧交を温めました。

在学中の懐かしい話に始まり、「子供が就職した」「孫が生まれた」という話もチラホラ聞かれました。近況についても話が弾み、それぞれ重要な立場でご活躍ですが、特に母校で教壇に立っている同期生が居ることは我々の誇りであり、大きな励みです。  
また、健康状態の話題も出始め

ました。そろそろ各自、気をつけなければならぬ年齢になってきたと感じた次第です。今回は還暦を迎えた5年後の開催を約して散会しました。

【高37期】

第37期中能登同窓会に参加して、30年次の再会、

小山弓代（旧姓：浅田 鎌倉在住）

神奈川県に住み始めて30年以上が経ちました。高校を卒業してから石川県に帰る機会も少なく、そんな中、空手部の同期から同窓会のお誘いのメールをいただきました。これまで同窓会に参加したことは一度もなかったのですが、今回は思い切って参加しました。金沢に到着すると、懐かしい故郷の言葉が耳に心地よく、電車から見る風景は通学時を思い出させ、「ああ、私はここで生まれ育ったんだ」と実感しました。また、その日は恩師元平恒昭先生のお宅に伺い、手を合わせることもできました。

そして夜。良川の杉野屋さんでの同窓会は、20人ほどのごちんまりとした雰囲気、同窓会初心者の中にはホッとされるものでした。七尾や金沢、関東在住の方も参加しており、卒業アルバムから面影を見つけて会話する時間（とき）はあつという間で、本当に楽しく、また参加したいと心から思いました。



第37期

私のように同窓会の参加を躊躇（ためら）われている方、中能登同窓会はお勧めです。短い時間でしたが、そこは私にとっては色々な力がもらえる場所でした。

【高68期】

令和元年12月29日（日）

和倉温泉「日本の宿のと楽」

初めての同窓会

同級生119名が久しぶりの再会を楽しみました。すでに働いている人、これから新社会人となる人それぞれが互いの近況を共有しあい、大いに盛り上がりました。また私たち高校時代の学年主任であった井上先生をはじめ、恩師の皆様にもご臨席を賜り、エールを送って頂きました。5年後10年後

の再会を願って散会となりました。【立川啓太】

誰も同窓会の計画を立てぬまま10月に入り、全国に散らばる同級生達が同窓会はないのかとSNS上で慌てふためき、お前がやったらいいやんと言われ幹事を務めました。幹事代表と言っても名ばかりで、偉大なる立川君が持ち前のリーダーシップを武器に物事を進めていくてくれました。僕がやったことといえば決めごとの際に



高68期



茶々を挟むことくらいだったかも知れません。

会が始まるまでは、上手くいかなかったでいっぱいでしたが、いざ始まれば皆が思い出話に花を咲かせ、普段見られない一面を見せる人たちがいたりなど無事に盛会となりました。盛り上がりすぎて僕の最後の挨拶を誰も聞いていなかったのが唯一の反省点でしょうか。

同窓会を終えて考えてみると、社会人になるにつれて忙しくなっていくかもしれません。しかし、同じ高校で育ったという縁をつなぎ続けるためにも、七尾高校の先輩方がしてきたように、いくつになっても同窓会を開き続けたいと感じております。何年後になるかは分かりませんが、次もその次もこのように同窓会の開催を報告することができたら何よりです。僕が幹事は分かりませんが。【深浦雅也】

最後に、今回の同窓会においては会場となったのと栄様を始めとして、多くの方々にご協力を賜りました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

【誼会】(七高旧職員会)

令和元年6月14日(金) 能登演劇堂及び民宿「西野」

第5回誼会

松浦 正武

必然的な理由があつての開催というところで、七尾東雲高校演劇科第10期生の定期公演を鑑賞しました。少人数の生徒達で一時間半に及ぶ熱演を見ました。原作のサン||テグジュペリの「星の王子さま」は筋が無いような感じでファンタジックな世界が広がり、華麗な歌と踊りが続き目を見張りました。

終了してから場を田鶴浜町の民宿に移動して、夕食会を開き、豪華な料理に舌鼓を打ちながら昔語りを展開しました。そして今では



誼会

遠くなった古き良き教員生活であつたと、全員が感じたのでした。その余韻が翌日の朝食時まで続いて、名残を惜しみながら、手土産のみのり園の蒟蒻ときなこのころをもらつて散会となりました。参加者は、佐々木弘明、佐野藤造、西村孝之、大場豊治、八十田至、山本登紀男、松浦正武の7名でした。

【群馬県同窓会】

令和元年11月17日(日)

第8回群馬県在住の七尾高校同窓会

今回は群馬県東部の桐生市にて同窓会を開催しました。桐生は江戸時代から「西の西陣、東の桐生」と謳われ、日本の絹産業を支える織都として栄えました。特に女性は養蚕・製糸・織物を支えたため「おれの『かかあは天下一の働き者』と呼ばれたことが、いつしか「上州のかかあ天下」として名物になったようです。

午前中、桐生の街なかを散策し、伝統的建造物(ノコギリ屋根、織物会館等)を訪れ日本の絹産業の足跡を学び、銚座を訪れたときは能登にもキリコや山車があつたことを思い出した。12時から桐生市内のフランス料理店で同窓会を開催。今回、46期の女性が3人も加わり、世代を超えた活気溢れる同窓会となった。

話題の中心はふるさとのこと、身内の冠婚葬祭で能登に帰つたこと、「ツール・ド・能登」に参加し故郷を満喫したこと、七尾高校の思い出、群馬に住むことになった経過とか等々・・・気が付いたら能登の言葉になつていた。

先輩諸氏から美味しいワインや七尾の銘菓の差し入れがあり、この場を借りて御礼申し上げます。「毎回楽しみにしている。」という先輩の言葉と「県内に高校の先輩がいるなんて頼もしい。」という言葉を励みに次回も企画したいと考えています。

事務担当&自称「群馬観光大使」新井洋子(高21)



群馬

令和2年 期別同窓会開催のご案内

期	開催日	会場	幹事および連絡先
高11期	6月16日に計画しておりました同窓会は新型コロナウイルスの先行き不透明の為本年秋に延期する事となりました。事態が収束しましたら改めてご案内します。		登美紀男(関東地区幹事)
高17期	令和2年11月8日(日)11時30分～	東京都千代田区丸の内 ・帝国劇場 ビル内 「神戸大学東京六甲クラブ」	武元和巳・堂口真喜夫 三谷史生・三宅広人 ※詳細は後日連絡します



# 先輩に聞く!

## 『君は放課後 インソムニア』に関わって

現在、週刊ビッグコミックスピリッツに連載されている『君は放課後インソムニア』では、七尾市と周辺地域を舞台として物語が展開し、七尾高校の現校舎は主人公が通う学校として出てきます。

このマンガの作者オジロマコトさんをはじめとする関係者の七尾高校取材に協力することになったいきさつについて、春木良子さん(高18)に令和元年度後期生徒会役員3名が百海佳世先生(高60)とともにインタビューしました。



オジロマコトさんは埼玉県出身、女性の漫画家。代表作『猫のお寺の知恩さん』で2016年プロスコミック アワードの大賞を受賞。



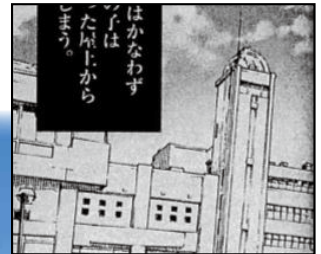
(左上) 百海佳世先生 (右上) 春木良子さん  
(左下) 柿島栄伸(生徒会会長)  
(中央下) 池島阿純(生徒会副会長) (右下) 渡邊早彩(公安委員長)

**柿島**：マンガの設定場所に七尾市と周辺地域、それと七尾高校が選ばれたいきさつを教えてください。

**春木**：2年前ですが、小学館のスタッフから天体望遠鏡が設置してある七尾高校を取材させてほしいという連絡があったんです。なぜ連絡があったかというと、教職に就いていたときに参加した研修で同行した先生と親しくなりました。その先生の娘さんが朝日新聞社に勤めていて、小学館のスタッフから能登を取材したいので知っている人がいないかということに連絡されてきた。

それで、当時教頭の金岡利宏先生(高34)に依頼し、私も新校舎になってから見たことがなかったんですが、

### 校舎



漫画家オジロマコトさん、小学館デスク、カメラマンと共に学校を案内してもらったんです。半日ばかりで、学校の隅々を見せてもらったんですが、オジロさんは多目的に使用できるアトリウムに感激されていて、漫画の中でも色々と使われています。漫画の中で校舎のいたるところが出ていてよかったと思います。

そして、創立120周年記念祝賀会では中学校での教え子何人かと会う機会があって、『君は放課後インソムニア』のことが話題になり、七尾高校をはじめ地元が紹介されたら、もっと広報しようという輪が広がったんです。

**池島**：北國新聞の記事で「旅行先の七尾市で天文台が設置されている学校を偶然見つけた。」とあったのですが、たまたま見つけたってことなんですか?それとも、先に誰かに紹介されたってことなんですか?

**春木**：たまたま来たのではなくって、調べたのでしよう。能登を舞台にして高校生を主人公にしてマンガを描きたいと考え、天文台がある高校があることも調べてから能登を訪れていると思います。奥能登まで行ったのです。七尾市および周辺地域がよいということでもここにある高校を調べたみたいです。

**渡邊**：漫画の中では高校時代が設定されていますが、春木さんの高校での思い出を聞きたいです。

**春木**：当時は昭和22・23年生まれの子でブーム世代で、私に通っていた東部中学校で、50人学級11クラス、つまり1学年550人で高校へ入るのも大変な時代。七尾高校に入りた一心で一生涯懸命勉強しましたよ。(笑)

今尋ねられてすぐに思い出すのは、数学の先生に授業中によく質問され四苦八苦したことですね。それと、バレーボール部に入っていたこともあったし、JRC部に所属し、慰問などのボランティア活動をしたことが思い出されますね。

**柿島**：マンガに描かれることによって、七尾が全国的に知られるようになり、地域活性化や過疎化の解消にもつながる効果があればと期待しています。

**春木**：そうですね。これからもシリー



アトリウム



駐輪場



池島…七高生でもまだ知らない人がいたら知ってほしいです。それと、マンガに登場してくる人物とは違うけど、七尾高校で勉強、部活動に励み、人間性も磨きたいと思います。

通学路



春木…今の言葉を聞いて、先輩としてうれしいです。渡邊…他にも学校は沢山あるのに、能登の高校である七尾高校を知ってらって、さらに全国のいろんな人とのつながりや縁によって作品になったことに感動しています。作品の中で私の地元の風景もあり、聖地巡礼なんかで多くの人が訪れてくれるとうれしいです。七尾高校の知名度も上がっていると思うし、七高生としてはずかしくない行動をしたいと思います。春木…単行本だけではなく、毎週出版されているストーリーの中で地元のお店も載っていたりするので、みなさんも目を通してみてくださいね。

下記プロジェクトは七尾市における新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済支援として実施いたしております。

私たちのまちを未来に残すために！  
七尾のお店を応援しよう！

日本を元気に！  
大好きな七尾を元気に！

参加無料!!  
参加店舗募集中!!  
申込締切  
5/15(金)まで

クラウドファンディング実施期間  
2020 5月中旬～  
6/26(金)

#がんばろう七尾!プロジェクト クラウドファンディング

支援は2通り (参加店には①+②の合計金額が支援されます)

①チケット購入型支援  
支援者があなたのお店のチケットを購入  
チケット購入分すべて支援

②寄付型支援  
支援者がプロジェクトに寄附  
参加店全てに均等に分配

※①チケット購入型支援のリターン品は、七尾市内のお店で使用出来る支援額分の商品券です。  
※②寄付型支援について、一部今後実施するプロジェクトに活用させていただきます。

※チケット利用期間：2020年8月1日～2021年1月31日  
(※新型コロナウイルス収束の情勢によって変更になる場合があります)

「君は放課後インソムニア×NANO未来チケット」プロジェクト

私たちの暮らす七尾市は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、世界中で大きな影響が出ている中、地元経済にとってもかなりのダメージが出てきています。そんな中、「自分ができることは何だろう」「今こそ地域の力を結集してこの難局を乗り切ることが、未来の七尾の元気につながる」という想いのもと、七尾市の経済団体・まちづくり関連団体が実行委員会を立ち上げ、飲食店を応援するクラウドファンディングによる応援プロジェクトを実施します。飲食店の皆様ぜひご参加ください。応援したい皆様また笑顔で語り合えるようご支援をお願いいたします。がんばろう七尾!

お申し込み・詳細はこちら <https://g-nanao.com>

主催：#がんばろう七尾!プロジェクト実行委員会  
[発起団体：七尾商工会議所・能登鹿北商工会・(公社)七尾青年会議所・七尾街づくりセンター(株)]

お問い合わせ  
七尾商工会議所 中小企業振興委員会  
石川県七尾市三島町70-1 Tel.0767-54-8888  
公益社団法人七尾青年会議所  
石川県七尾市三島町70 七尾産業福祉センター4F Tel.0767-53-2822  
七尾街づくりセンター株式会社  
石川県七尾市検校町57-10 しるべ蔵 Tel.0767-57-5413  
Mail: office@nanao-lv.com

皆様のご支援をお願い申し上げます。



# 母校は今!!



S S Hシンガポール海外研修 / 7月



校内球技大会 / 10月



高校相撲金沢大会 / 5月



校内陸上競技大会 / 6月



七高祭 (創立120周年記念人文字) [NANAIO120th] / 8月



NSHイギリス海外研修 / 9月



臨海実習 (マリンサイエンス) / 7月



遠足 / 4月



修学旅行 (北海道) / 9月



七高祭 (合唱大会) / 8月

## 大学合格者数

(令和2年4月現在)

国立大学	令和元年度	平成30年度	平成29年度	公立大学	令和元年度	平成30年度	平成29年度
東 京	1		2	高崎経済	4	2	5
京 都	3	1	3	富山県立	5	6	7
*医 学 科	2	1	2	石川 県立	5	9	5
北 海 道	7	3	3	立 看 護			
東 北	5	2	1	石川 県立	1	2	
名 古 屋	2	2	3	金沢美術工芸	1		1
大 阪	2	6	8	福 井 県立	4	2	
九 州				都留文科	2	7	1
東京工業				大阪府立	1	1	1
一 橋				大阪市立			2
神 戸	7	4	4	そ の 他	14	27	28
筑 波	2		1	合 計	37	56	50
茨 城		1	1				
埼 玉	1	1					
千 葉	3	1	4				
東京農工		1					
電気通信			1				
上越教育	3	2	4				
新 潟	9	4	3				
富 山	31	16	29				
金 沢	21	31	25				
福 井	7	3	4				
信 州	3	7	2				
岐 阜	1	1					
静 岡		3					
広 島	1	1					
そ の 他	14	15	4				
合 計	125	105	102				

私立大学	令和元年度	平成30年度	平成29年度
慶 応			
中 央	2	1	1
東京理科	6	1	1
法 政	1		1
立 教		1	3
明 治	4		2
早 稲 田	4		
青山学院	1		
同 志 社	9	6	10
立 命 館	34	32	38
関 西	8	7	12
関西学院	5	9	1
そ の 他	561	315	260
合 計	635	372	329

※医学科は金沢大学、千葉大学を含む



七高祭 (書道パフォーマンス) / 8月



七高祭 (体育祭) / 8月

## P T A 役 員

役 職	氏 名
会 長	津田 晃 (高41)
副会長 (生活)	田畑 哲志
副会長 (生活)	高橋 祐子 (高44)
副会長 (情報)	芝垣 圭太 (高43)
副会長 (情報)	鈴木 久善 (高37)
副会長 (学習)	摩郷 修 (高45)
副会長 (生活)	川田 静代 (高38)
監 事 (情報)	吉田 茂和 (高39)
監 事 (学習)	名山 智子
監 事 (生活)	神戸 秀樹
会 計 (情報)	竹原 了珠
会計 (事務長)	坂本 靖
書記 (PTA係)	青木 信幸 (高38)
書記 (PTA係)	細川 麗子

## ご寄贈 (平成31年4月~令和2年3月)

- 大島 尚文 (高29) 寄付金 [創立120周年記念モニュメント製作]
- 七星医会 寄付金
- 北陸電力三星会 寄付金
- 高30期 寄付金
- 三藤 観映 (高17) 書『プラス思考』
- 高42期 折りたたみ椅子70脚
- 室屋 佳子 (高校旧職員) 自著: 室屋圭『水鏡』(北國新聞社出版局)
- 角三 外弘 (高16) 自著『七尾港 中国人強制連行の記録』
- 三井 修 (高19) 自著『歌集 海泡石』(砂子屋書房)
- 石井雄之助 (高24) 『ORGANIC REACTIONS』全17巻等29冊



# 令和元年度 部活動大会成績

## 【野球部】

- ☆北信越地区高等学校野球石川大会 (春季)
  - 1回戦 七尾 0-11 星稜
- ☆全国高等学校野球選手権石川大会
  - 1回戦 七尾 2-4 鹿西
- ☆北信越地区高等学校野球石川大会 (秋季)
  - 1回戦 七尾 0-7 金沢商業

## 【陸上競技部】

- ☆石川県高校総体 (北信越高校総体出場)
  - 男子 200m 古谷 終 5 位
  - 走幅跳 花島 育斗 2 位
  - 三段跳 花島 育斗 優 勝
  - やり投 澤田晋一郎 位 位
  - 女子 5000mW 西 未来 5 位
  - 西 希望 4 位
  - 西 明里 位 位
  - 西 澤 5 位
  - 吉本 陽菜 優 勝
  - 林 玖瑠美 位 位
  - 町 優花 5 位
  - 3000m 町 優花 8 位
  - ハンマー投 福井 新子 6 位
  - 4×400mリレー (森井・福井・吉本・林・町) 7 位

## ☆全国高校総体陸上競技

- 男子 三段跳 花島 育斗 出 場
- 女子 400mH 吉本 陽菜 出 場
- ☆石川県高校新人大会 (北信越大会出場)
  - 男子 200m 古谷 終 3 位
  - やり投 澤田晋一郎 5 位
  - 女子 1500m 町 優花 4 位
  - 3000m 町 優花 4 位
  - ハンマー投 野澤みなみ 3 位
  - 廣澤 真咲 4 位
- ☆第58回全日本競歩輪大会
  - 女子 西 未来 3 位

## 【サッカー部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子 2回戦 七尾 1-0 羽咋
  - 3回戦 七尾 1-9 金沢
  - 女子 2回戦 七尾 0-6 金沢伏見
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子 リーグ戦 七尾 0-4 県立工業
  - 七尾 1-3 小松市立
  - 七尾 1-2 大聖寺
  - 七尾 1-4 松任
  - 女子リーグ戦 七尾 0-22 星稜
  - 七尾 0-2 金沢市立工業
  - 七尾 2-3 大聖寺
  - 七尾 0-6 金沢伏見

## 【バレーボール部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子団体 1回戦 七尾 2-0 七尾東雲
  - 2回戦 七尾 0-2 県立工業
  - 女子団体 1回戦 七尾 0-2 遊学館
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子団体 1回戦 七尾 2-0 小松明峰
  - 2回戦 七尾 1-2 小松大谷
  - 女子団体 1回戦 七尾 2-1 大聖寺
  - 2回戦 七尾 0-2 遊学館

## 【バスケットボール部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子 2回戦 七尾 76-42 加賀
  - 3回戦 七尾 53-55 羽咋工業
  - 女子 2回戦 七尾 53-43 小松市立
  - 3回戦 七尾 34-102 航空石川
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子 2回戦 七尾 83-18 加賀
  - 3回戦 七尾 50-60 北陸学院
  - 女子 2回戦 七尾 129-27 金沢辰巳丘
  - 3回戦 七尾 33-125 津幡

## 【ソフトテニス部】

- ☆石川県高校総体 (北信越高校総体出場)
  - 男子個人 寺口・鶴野組 ベスト6
  - 森口・青木組 ベスト8
  - 女子団体 2回戦 七尾 3-0 金沢桜丘
  - 準々決勝 七尾 2-1 小松明峰
  - 準決勝 七尾 2-0 鵬学園
  - 決勝 七尾 0-2 金沢学院

- 女子個人 山辺・田村組 ベスト6
- 長澤・道下組 ベスト16
- 弥田・大矢組 ベスト16

## ☆全国高校総体

- 男子個人 寺口・鶴野組 出 場
- 女子個人 山辺・田村組 出 場
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子団体 1回戦 七尾 3-0 翠星
  - 2回戦 七尾 2-0 金沢伏見
  - 準々決勝 七尾 2-0 石川高専
  - 準決勝 七尾 0-2 金沢学院
  - 女子団体 2回戦 七尾 2-1 小松商業
  - 準々決勝 七尾 2-1 飯田
  - 準決勝 七尾 0-2 能登

## 【卓球部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子団体 2回戦 七尾 3-2 金沢龍谷
  - 3回戦 七尾 3-0 志賀
  - 4回戦 七尾 0-3 金沢学院
  - 女子団体 1回戦 七尾 3-0 七尾東雲
  - 2回戦 七尾 0-3 金沢泉丘
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子団体 2回戦 七尾 2-3 星稜
  - 女子団体 2回戦 七尾 0-3 金沢学院

## 【バドミントン部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子団体 1回戦 七尾 3-0 小松
  - 2回戦 七尾 0-3 金沢学院
  - 女子団体 1回戦 七尾 3-0 小松
  - 2回戦 七尾 0-3 金沢商業
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子団体 2回戦 七尾 3-0 加賀
  - 3回戦 七尾 3-2 県立工業
  - 準々決勝 七尾 0-3 石川高専
  - 準決勝 七尾 3-2 小松商業
  - 3回戦 七尾 3-0 金沢北稜
  - 準々決勝 七尾 0-3 金沢学院
  - 女子団体 3回戦 七尾 3-0 金沢北稜
  - 準々決勝 七尾 0-3 金沢学院

## 【ボート部】

- ☆石川県高校総体 (北信越高校総体出場)
  - 女子シングルスカル 谷一 奈緒 2 位
- ☆石川県高校新人大会 (中部大会出場)
  - 女子舵手付クオドルブル 優 勝

## 【剣道部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子団体 1回戦 七尾 5-0 志賀
  - 2回戦 七尾 1-3 金沢桜丘
  - 女子団体 2回戦 七尾 0-4 金沢桜丘
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子団体 1回戦 七尾 1-1 金沢桜丘
  - 決勝リーグ 七尾 0-4 金沢桜丘
  - 七尾 0-1 羽咋
  - 七尾 3-0 金沢泉丘

## 【空手道部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子団体組手 2 位 (北信越高校総体出場)
  - 男子団体形 3 位
  - 女子団体形 3 位
- ☆石川県高校新人大会 (北信越新人大会出場)
  - 男子団体形 3 位 [全国選抜大会出場権獲得]
  - 男子個人形 上坂 祐駿 ベスト8
  - 女子個人形 池永 温美 5 位



## 【柔道部】

- ☆石川県高校総体
  - 男子個人戦66キロ級 大島健志郎 出 場
  - 男子個人戦60キロ級 本吉 奎斗 出 場

## 【相撲部】

- ☆全国高校相撲金沢大会
  - 予選1回戦 七尾 0-3 熊本農業 (熊本)
  - 予選2回戦 七尾 0-3 羽咋工業 (石川)
  - 予選3回戦 七尾 0-3 弘前実業 (青森)

## 【水泳競技】

- ☆石川県高校総体 (北信越高校総体出場)
  - 男子500m自由形 安達 直徹 5 位
  - 男子200m個人メドレー 土谷 尊斗 5 位
  - 男子400m個人メドレー 竹中 文二 8 位
  - 男子1500m自由形 竹中 文二 7 位
  - 女子400m自由形 遠藤 千砂 2 位

- 女子800m自由形 遠藤 千砂 2 位
- 男子800mリレー 吉田・安達・土谷・竹中 7 位
- ☆石川県高校新人大会
  - 男子500m自由形 安達 直徹 5 位
  - 男子500m自由形 吉田 学生 14 位
  - 男子1000m自由形 安達 直徹 9 位
  - 男子1000m背泳ぎ 土谷 尊斗 4 位
  - 男子200m個人メドレー 土谷 尊斗 6 位

## 【SSC】

- ☆石川県高校総文
  - 高校生のための実験・実習セミナー 出 場
- ☆全国高校総文 自然科学部門 出 場
- ☆SSH全国生徒研究発表会 出 場
- ☆日本動物学会中部支部大会 出 場
- ☆北信越地区課題研究発表会 出 場
- ☆福井県合同課題研究発表会 出 場
- ☆日本天文学会 出 場

## 【吹奏楽局】

- ☆石川県高校総文
  - 吹奏楽演奏会 出 場
- ☆石川県吹奏楽コンクールB編成の部 出 場
- ☆外国語研究部 出 場
- ☆イングリッシュフェスティバル
  - スピーチ部門 園山 奈那 4 位
- ☆ドラマフェスティバル
  - 園山 奈那 最優秀女優賞

## 【美術部】

- ☆石川県高校総文
  - 美術工芸部門 沖 小梅 優秀賞
  - 仙崎まりあ 優良賞
- ☆七尾市美術展
  - 高校生の部 栗田 菜央 準大賞
- ☆北陸三県絵画デザインハイスクール選手権
  - 水本愛里紗 優秀賞

## 【放送局】

- ☆NHK杯全国高校放送コンテスト石川県大会
  - アナウンス部門 後山 唯 優良賞
  - テレビドキュメント部門 優秀賞
- ☆NHK杯全国高校放送コンテスト
  - アナウンス部門 後山 唯 出 場
  - テレビドキュメント部門 出 場
- ☆全国高校総文
  - 朗読部門 畑中 愛 出 場
- ☆石川県高校放送コンテスト新人大会
  - アナウンス部門 東山 舞郁 優秀賞
  - 後山 唯 優良賞
  - 通 眞千尋 優良賞
  - 石田 衣純 入 選
  - 田淵 愛 優良賞
  - 畑中 成葉 優良賞
  - 西村 青空 入 選
  - 吉野 成葉 入 選
- 朗読部門
  - 畑中 成葉 入 選
- ☆北信越地区高校選抜放送大会石川大会
  - アナウンス部門 東山 舞郁 出 場
  - 後山 唯 出 場
  - 通 眞千尋 出 場
  - 石田 衣純 出 場
  - 畑中 愛 出 場
  - 西村 成葉 出 場
- 朗読部門
  - 畑中 成葉 出 場

## 【弁論部】

- ☆全能登社の主張発表大会
  - 村上 恵七 奨励賞

## 【合唱部】

- ☆石川県高校総文 出 場
- ☆石川県合唱フェスティバル カワイ賞
- ☆石川県高校音楽コンクール
  - 上林 美桜 優良賞

## 【郷土研究部】

- ☆全国高校総文 出 場
- ☆石川県秋季合同研究発表会 最優秀賞

## 【茶道部】

- ☆石川県高校総文 出 場

## 【文芸部】

- ☆石川県高校総文
  - 散文部門 橋口 天音 優秀賞
  - 多田 拓也 優良賞
- ☆北信越高校生文芸道場 散文部門 出 場
- ☆全国高校総文
  - 文芸誌部門 橋口 天音 出 場

## 【書道部】

- ☆七尾市美術展
  - 高校生書の部 土倉 桃夏 大 賞
  - 辻 ひなの 優秀賞
  - 戸 綾乃 秀 作

## 【その他】

- ☆税に関する高校生の作文
  - 濱田 葵 七尾税務署長賞
- ☆「新聞読んで」感想文コンクール
  - 鈴木 彩花 優秀賞





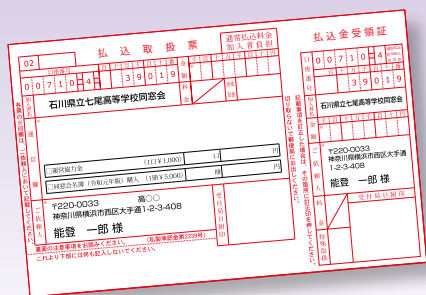








# 運営協力金拠出のお願い



昨年は多大なご支援を頂き役員一同深く感謝申し上げます。活用内容といたしまして、

- ・ 母校への支援 (部活動・スーパーハイスクール事業等)
- ・ 地区同窓会や期別同窓会への活動支援
- ・ 会報「七高同窓会だより」の毎年発行等

大切に使用させて頂いております。同窓会および母校のさらなる発展と未来を担う人材育成のためのご支援を引き続きお願い申し上げます。

同窓会および母校のさらなる発展と未来を担う人材育成のためのご支援を引き続きお願い申し上げます。

## 令和 2 年度の同窓会開催予定

関西同窓会	開催中止
中能登同窓会	開催延期
関東同窓会	開催中止
七尾高校同窓会	日時 令和 2 年 9 月 27 日 (日) ・総会 11:30～ ・懇親会 12:30～ 会場 和倉温泉「あえの風」 石川県七尾市和倉町 ☎0767-62-3333
中京同窓会	日時 令和 2 年 10 月 24 日 (土) 12:00～15:00 会場 ルブラ王山 〒464-0841 愛知県名古屋千種区覚王山通 8-18 ☎052-762-3151

※同窓会開催につきましては、社会情勢によりやむなく中止となる場合がありますので、七尾高校同窓会ホームページにてご確認ください。(http://nanakou.jp/)

※お問い合わせは、各地区同窓会事務局または七尾高校同窓会事務局 (☎0767-52-3376 または Eメール: honbu@nanakou.jp) までご連絡ください。



創立 120 周年の記念式典、記念事業等無事に終わります。教育環境整備事業は 2 年がかりの事業となり、今年中に終了です。新しい編集委員に林寿嗣さん (高 48)、清水啓章さん (高 57) が就任しました。理事・評議員に 41 期から 50 期の方々が新規に加わりました。

新型コロナウイルスの影響で学校の休校や行事が大幅に変わりました。このような状況ではありますが、同窓会だよりが無事発行されます。この同窓会だよりの発行や七高後輩への支援が出来るのも、同窓生皆様のご協力のおかげです。今後ともよろしくお願ひ致します。

今回の特集でもう一度、七尾や七尾高校を思い出して下さい。事務局の皆様ありがとうございます。

編集長 大岩 為一 (高 17)

**同窓会会員名簿 (令和元年版) を活用しよう**

1 冊 5,000 円 (送料込)

七尾中学校・七尾高等女学校・七尾高校 (高 1 期生～高 71 期生) や恩師・職員を含めた約 27,000 人の会員を掲載。同窓会開催の案内はもちろん、会社や進学先が掲載されているから同窓生同士の交流にとっても便利です。

※令和元年 8 月に発行された名簿です。購入をご希望される方は、同封の払込取扱票に必要事項をご記入の上、代金をお支払いください。ご入金確認後発送させていただきます。お問合せは、七尾高校同窓会事務局までお願いします。

**令和 2 年度 七尾高校同窓会理事・評議員会のご案内**

- ・ 日時 8 月 23 日 (日) 10:30～
- ・ 場所 七尾高等学校明治講堂

※詳細は、各理事・評議員の皆様へ後日ご連絡いたします。